

のりみが行く!!



わたしたち金沢区の予算って？

一般会計は、福祉・保健・道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆6,459億円ですが、このうち金沢区が執行しているのは予算規模（区の人件費を含む）は2,065億円です。

- 1, 横浜グリーンバレー【温暖化対策統括本部】10,650千円
- 2, 地域限定主婦層就労支援事業【政策局】5,000千円
- 3, 横浜市立大学金沢八景キャンパスの耐震性等向上整備【政策局】362,631千円
- 4, 金沢区総合庁舎の再整備【市民局】477,484千円
- 5, 金沢臨海部産業活性化推進事業【経済局】8,500千円
- 6, 南部市場跡地活用事業【経済局】999,920千円

中央卸売市場廃止後の横浜南部市場の『賑わいエリア』では、市民や国内外からの多くのお客様が楽しめるよう、選定された民家事業者のノウハウ活用し、「食」をテーマにしたにぎわい創出を進めます。29年度は、選定事業者と20年間の定期借地契約を締結すると共に、にぎわい施設の整備や場内事業者と連携した運営など、提案の具体化に向けた整備を行います。併せて『物流エリア』との交通動線分離のための行い交差点改良や『賑わいエリア』整備に伴う関連棟改修等を実施します。

- 7, ごみ問題抱えている人への支援事業【健康福祉局】29,000千円
- 8, 漁港関連事業【環境創造局】2,909千円

漁港管理者として、柴・金沢漁港区域を適切に管理し、市民に安全で快適な海浜環境の場を確保します。また、海岸保全基本計画や横浜市地震防災戦略に基づき、漁港区域における津波対策として必要な施設整備・改修のための調査を実施します。

- 9, 全国都市緑化よこはまフェア事業【環境創造局】1,172,000千円
- 10, 公園整備事業【環境創造局】
- 11, 金沢八景駅関連

- ①(仮称)金沢八景西公園(新設)362,847千円 ②(仮称)小柴貯油施設跡地公園(新設)776,000千円
- ①金沢八景東口地区土地区画整理事業【都市整備局】679,584千円 ②金沢八景駅周辺整備事業【都市整備局】637,066千円
- ③金沢シーサイドライン【道路局】5,643,840千円 ④(仮称)金沢八景西公園【環境創造局】再掲「100程度公園整備事業」参照

- 12, 拠点整備促進事業【都市整備局】44,080千円

金沢文庫駅東口地区まちづくりについて、事業手法等の見直しを含め、引き続き、地元と連携して検討を進めます。

- 13, 橋梁の地震対策【道路局】630,000千円

- ①平潟橋 ②夕照橋 ③かたぶき人道橋(架替え)

耐震補強を進めます。

- 14, 横浜市地区交通サポート事業【道路局】24,595千円(全市分)

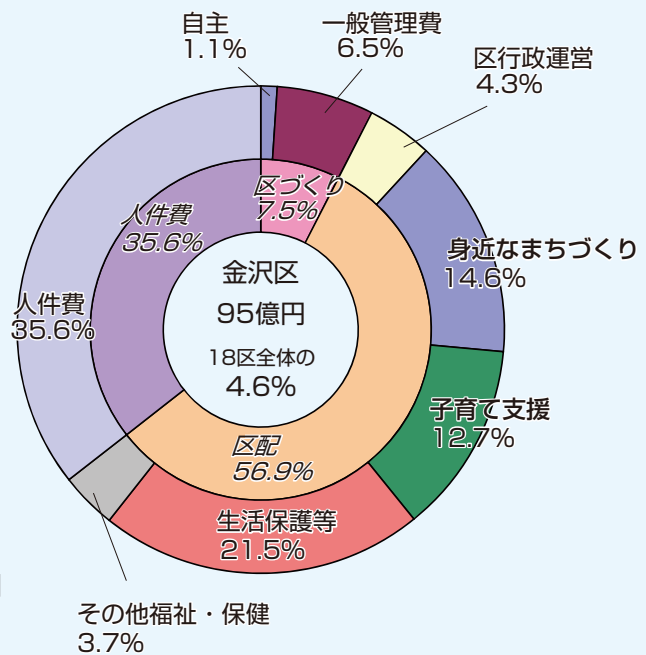
生活に密着した地域交通の導入に向けて、地域主体の取組に対する経費の助成、実証運行の支援等を行う(釜利谷地区、東朝比奈地区)

- 15, 文化財保全整備事業【教育委員会事務局】1,351千円(全市分)

市指定名勝である旧川合玉堂邸園庭の機械警備及び樹木刈込等剪定維持管理を行います。

- 16, 世界遺産登録準備準備【教育委員会事務局】530千円

市内の国指定史跡「称名寺境内」及び「朝比奈切通」を含む「鎌倉」世界遺産登録について、神奈川県・横浜市・鎌倉市・逗子市の4市の推進体制に参加し、再推薦に向けた準備作業を進めます。



金沢区内道路整備について

地図に残る仕事

1: 釜利谷東歩道整備

釜利谷東小学校の北西に位置し、児童の通学路として利用されている。
道路幅員が2.5m程度と狭小で歩道も無いため、通学する児童の安全性向上へ向け、歩道を隣接する水路上に張出す形で整備する予定です。現在は施工方法等について検討を進めており、今年度中に工事を実施し完成を目指します。



現況写真・整備イメージ

2: 能見台第二踏切改良工事

金沢文庫駅の北約300mにある踏切です。現状は歩道がない狭小な踏切で対向車がいると車が立ち往生してしまうなど危険な交通隘路。
今年度は、引き続き関係地権者等との調整を進め、用地取得及び詳細設計を行う予定です。
来年度以降、工事に着手し、平成31年度の完成を目指します。



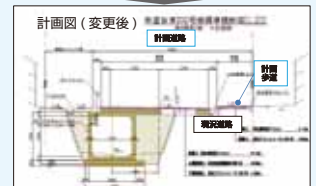
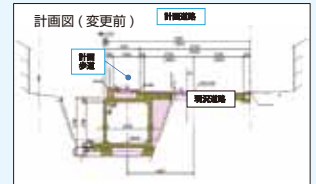
現況写真・拡幅イメージ

3: 谷津二の橋交差点改良工事

当該交差点は金沢文庫駅の北約300mに位置し、歩道が無い幅員約3mの交通隘路。
隣接する谷津川のボックス化による道路拡幅計画を一部断面の埋立てから全面埋立てへ変更することで、歩道の設置位置を宅地側に変更すると共に幅員を拡大することができました。
今年度は測量や詳細設計を行い、来年度から工事に着手し、平成31年度中の完成を目指します。



現況写真



4: 宮ヶ谷第二期歩道整備

当該区間は、釜利谷小学校の通学路となっていますが、一部歩道が未整備となっています。
歩行者動線の連続性を確保し、安全性向上を図るため、道路を拡幅して歩道を整備します。
今年度は用地の取得及び詳細設計を行い、平成30年度の完成を目指します。



現況写真
拡幅イメージ



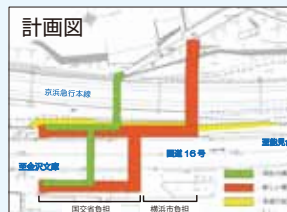
防火水栓(撤去予定)

5: かたぶき人道橋架替事業

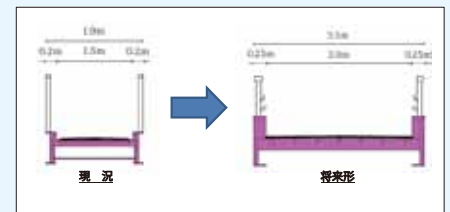
かたぶき人道橋は京浜急行本線を跨ぐ橋梁であり、国土交通省が管理する片吹歩道橋と接続し、片吹付近と国道16号及び西柴一丁目を連絡する重要なルートとなっています。
通路の拡幅と階段部への斜路の設置により、歩行者の安全な通行の確保及び自転車利用における利便性の向上を図るため、架替を行います。
平成28年度下半期から工事に着手しており、国道16号側の橋脚1基が完成しています。
引き続き工事を進め、概ね2~3年での完成を目指して事業を進めます。



現況写真



計画図



現況

将来形



毎日歩いたり、自動車などで通行する道路は日常生活に欠かすことが出来ない大切な公共施設です。

私は、建築を学び市会議員になる前から防災まちづくり活動を行って来ましたので、特に災害時には避難路として市民の命・財産を守る大切な役目をする道路整備にはこの7年間議論を重ねてきたお陰様で多くの実績を残す事が出来ています。今後も議会の中で安全・安心の為に道路整備には力を入れて参ります。